

第3回川崎市バス「運転技能コンクール」の開催について

～川崎市バス・横浜市営バス共同開催～

1 目的

安全、正確、快適なバス輸送を提供し、お客様に信頼され、市民に愛される市バスを目指して、平成22年度より開催してまいりました技能コンクールは、今年で第3回目を迎えます。

今回は、横浜市交通局が第10回の記念コンクールとなることから共同で開催し、両者乗務員による運転技能や、お客様への接客サービスなどの競技を通じ、公営バス乗務員としての使命感や、プロ意識の醸成を図るとともに、新たな視点での更なるスキルアップを図ります。

2 実施要領

- (1) 日 時 平成24年10月27日(土)
9時から16時まで(予定)
- (2) 場 所 川和車両基地内
横浜市都筑区川和町379
(横浜市営地下鉄グリーンライン川和町駅下車 徒歩10分)
- (3) 出場選手 15チーム 30名(川崎市、1営業所2名で、5営業所10名)
(横浜市、1営業所2名で、10営業所20名)

3 審査員

予選審査：両市交通局職員
決勝審査：公募による市民審査員20名(川崎市10名・横浜市10名)
両市交通局職員2名
(募集期間：10月2日(火)～11日(木))別紙1参照

4 競技内容

別紙2を御参照ください。



市バスは、安全、正確、快適な輸送を行い、お客様の信頼に応えます。

《競技内容》

【予選競技】

①車いす競技



車いすで乗車されるお客様への応接競技

②S字・クランク競技



特設コースでのS字・クランク通過競技

③バス停正着競技



仮設停留所へできる限りバスを寄せて平行に停車させる、バス停正着競技

※川崎、横浜両選手の個人得点上位3名、計6名が午後の決勝競技へ進出します。

その他の24名の選手は、午後に「敢闘賞」決定競技を開催します。

【決勝競技】



特設コース内を走行するバスへ、公募による市民審査員（20名）と両市交通局職員（2名）に御乗車頂き、以下の内容を総合的に審査します。

- 「発進・停車・右左折などの運転操作の滑らかさ」
- 「ベビーカーや、高額紙幣で乗車されるお客様への適切な応接」
- 「積極的なマイク活用による、快適な車内環境」

【敢闘賞決定競技】 ←非公開

バックでの縦列駐車

※写真は、第2回技能コンクールのものです